

## 市内の温室効果ガス排出量推計値について

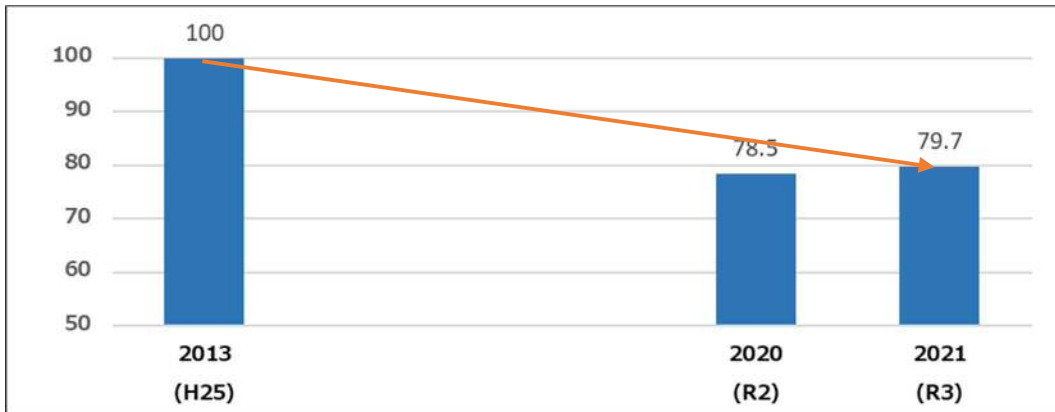
### ・温室効果ガス排出量推計値について

(1) 国全体の排出量から推計した確報値（環境省）について

・ R 3 確報値

国全体の排出量を基にした温室効果ガスの確報値では、令和3年度は、基準年度比20.3%の減少となりました。

現行計画では、目標年度である令和12年度における温室効果ガス排出量の削減目標を平成25年度（基準年度）から、46%の削減をめざしているため、目標達成に向けて、さらに排出削減を進める必要があります。



(2) 恵庭市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）による推計値について

・ R 3 速報値、R 2 確定値

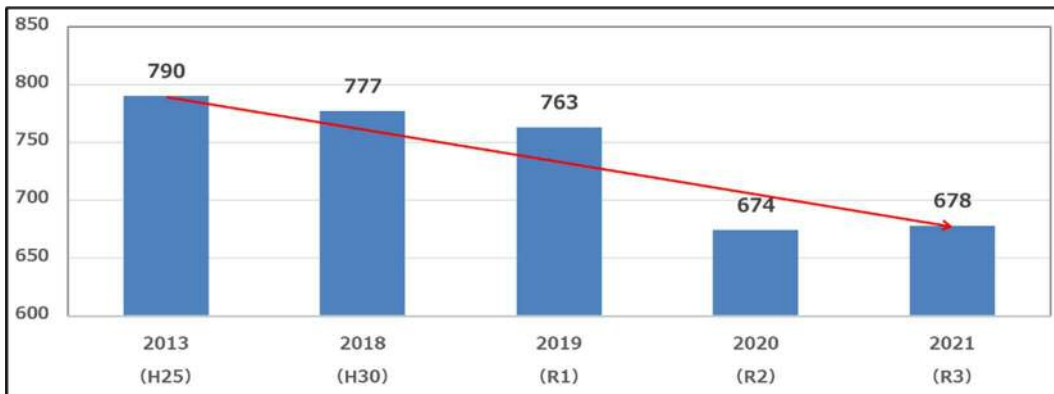
令和2年度は、674千t-CO<sub>2</sub>となり、基準年度比14.7%の減少となりました。

令和3年度の速報値は、排出量の総計は、678千t-CO<sub>2</sub>となり、基準年度比14.2%の減少となりました。

(単位：千t-CO<sub>2</sub>)

	2013 (H25) 基準値	2019 (R1) 確定値	2020(R2)		2021(R3)			
			前年度比	基準年度比	速報値	前年度比	基準年度比	
産業部門	394	407	329	-19.2%	-16.5%	341	3.6%	-13.5%
民生部門	290	255	245	-3.9%	-15.5%	226	-7.8%	-22.1%
運輸部門	106	100	93	-7.0%	-12.3%	98	-2.0%	-7.5%
廃棄物分野	0	1	7	700%	-	13	85.7%	-
総計	790	763	674	-11.7%	-14.7%	678	0.6%	-14.2%

※ 端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります



## **・温室効果ガス排出量推計値とゼロカーボンロードマップの関係、今後について**

現状において、ゼロカーボンロードマップで使用する削減率については、国全体の排出量を基にした温室効果ガス削減率としております。(前段(1))

恵庭市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の実績報告についての温室効果ガスの排出量の計算については、北海道全体の排出量から製造品出荷額等の統計により按分(前段(2))となり、実態と乖離している可能性もあることから、現在進めている、温室効果ガス排出量の見える化を進め、実態の把握に努めます。